

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センターつぼみ		公表日		令和 7年 2月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制・ 整 運 備 営 ・ 体	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3			資料等の参考書はある。実際に助言していく中で、自分の助言等への自信が必要となっていくので今後も児発管との相談していきながら対応を行ったり、学習会を開催していく	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	1	児童発達支援事業と兼務の為、訪問回数は難しい。また、訪問先でもこどもの状態も落ち着いているので訪問間隔もあいている。	訪問調整が難しく、希望の通りに訪問できないこともあるので、来年度は体制を整えていき、訪問支援員の確保を図りたいと思う	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3			保育所等訪問に関して、全職員で学びながら、PDCAサイクルを意識していきたいと考えています	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3			訪問する前に保護者に見てきてほしい点や気になる事を確認したうえで移行を確認しています。今後も続けて行きたいと思います	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3			訪問先で知りたいこと等を担当職員に聞き、情報の共有ができる環境を今後も継続していきたいと思います	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3		法人での判断になるので、今後中核機能も考慮して検討をしていきたいと思います	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3			必要と思われる研修に参加できる時には参加する環境を今後も整えていきたいと思います。また、施設内研修も継続して行きたいと思います	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3			児童発達支援事業を利用しているお子様が多いので、児発での様子をアセスメントしながら保護者のニーズに沿った計画を作成するように心がけています	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3			非常勤職員以外が計画書作成後の会議に一緒に参加をしており、意見ができる環境を今後も継続して行きたいと思います	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3			訪問先の先生の意向は汲み取れてはいたいが、支援内容には助言を受けたい事や必要な資料の提示等を記載をしています。今後は意向等を確認しながら配慮できればと思います	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3			回覧をし、情報共有を徹底するように配慮しています	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3			必要な情報が拾えるようなフォーマットでアセスメントを記入できるようにしています。変更が必要な際は検討を今後していく	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2	1		ガイドラインを踏まえながら具体的な内容で作成するように児発管は配慮をしています	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3			訪問職員で計画に沿った内容での支援をするように心がけてはいるが、まだまだ周知・確認をきちんとしなければいけないと感じている	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3			個人で訪問をするので、訪問した様子は報告をし、共通理解できるように今後も配慮していきたいと思います	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3			訪問での様子を報告し、次回につなげる点等を情報共有するようにしています	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3			訪問前にどのような活動をするのか、どこを支援するのかを先生と打ち合わせして訪問するように今後も意識したいと思います	

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3			訪問記録を残し、気になる点や情報共有する点を検証するように意識を今後も継続していきたいと思います
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3			モニタリング会議時に見直し等を行っています。今後も継続していきたいと思います
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3			児発管や相談員、担当保健師等が参画したサービス担当者会議に参加しています
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3			訪問し、必要と思う割れる時には関係機関に連携を図れるように今後も配慮していきたいと思います
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3			児童発達支援事業を利用しているお子様が多いので、必要な情報を提供できるように配慮は今後も継続していきたいと思います
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		必要な研修があれば参加をしている	必要と思われる研修会があれば積極的に参加を今後も促していきたいと考えています
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		こども支援部会に参加している	こども支援部会等に所属していたり、連絡協議会等の役員に参画を今後もしていきたいと思います
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3			訪問した際は必ず報告をするように心がけているので、こどもの状況や発達を共通理解できるように心がけている。今後も継続して配慮していきたいです
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3			ペアレントプログラムの案内等をし、家族支援できる部分は今後も継続して情報提供をしていきたいと思います
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			契約時に丁寧に説明をしています。今後も理解をしていただけるように配慮して説明をしていきたいと思います
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3			初めて訪問する先には、どのような目的で行うのか等の説明はしています。今後も継続して説明をしていきたいと思います
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3			こどもや家族の意向を確認する機会はモニタリング時に行うようにしています。今後も丁寧に確認しながらいきたいと思います
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3			計画書を見ながらの説明を行っています。今後も継続していきたいと思います
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3			相談があれば対応をするようにしています。今後も話をしながら相談や助言をしていきたいと思います
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	1		父母会などはありません。児発利用児が多いので、その中での他の保護者との交流をしています。訪問のみのこどもだけの交流会は保護者の仕事の関係から難しい部分があります
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3			迅速に対応できるようにしています。また児発担当から報告があれば訪問先に連絡をし、訪問調整をしたり、保護者との面談ができるように今後も継続していききたいと思います
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3			訪問先施設での個人情報もあるので、サービス概要はHPで記載していますが、それ以外は発信をしていません。今後もできないと思います
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			個人情報の扱いには十分に配慮をしていると思います。今後も配慮していきたいと思います
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3			配慮をしていると思います。今後も情報伝達での環境等も含め、配慮を継続していきたいと思います
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3			必要な助言はできています。資料等を提示したり、直接支援することで関わり方等のアドバイスも理解できているのではない赤と思います。今後も続けていきたいと思います

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3			実施後に必ずカンファレンスを行えるように訪問調整をしていますので、今後も継続したいと思います
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3			実施後には報告を兼ねて、共通サポートを行う点や家庭でも連携して欲しい点を伝えていますので、今後も継続していきたいと思います
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3			配慮をしていると思います。今後も情報伝達での環境等も含め、配慮を継続していきたいと思います
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3			信頼関係は築けていると思います。今後も意識しながら訪問先施設への助言をしていきたいとおもいます
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3			児童発達支援事業所で作成したものを共通で使用しています。訪問施設の対応に合わせる点もあり、訪問支援事業としてのマニュアルは難しいと感じています
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			児童発達支援事業での安全計画に沿っているので、当事業での安全計画は作成をしていません
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			ヒヤリハットする点は今の所出ていないので、今後出た時は速やかに報告し、検討していきたいと思います
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			児童発達支援事業の中で行っています。兼務の為今後も研修は同じように行っていくと思います
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3			訪問支援事業での身体拘束は基本的には行っていません。訪問先施設での対応に合わせていますので、必要であれば作成していきたいと思います